

国際ロータリークラブ第2730地区 日南ロータリークラブ

週報



世界に希望を生み出そう

継続と改革



例会日 毎週水曜日 12:30~ 例会場 ホテルシーズン日南

住 所 日南市園田 3-11-1 TEL 0987-22-5151 FAX 0987-22-9588

会長 黒岩久登

ロータリー親睦活動月間

第3380回例会	No.43	2024.06.19	晴れ
点鐘・国歌・ロータリーソング	18時30分	「奉仕の理想」	
四つのテスト		築瀬 敦君	
ゲスト		坂本哲夫ガバナー補佐（日南中央RC）	
例会行事		ガバナー補佐公式訪問例会・クラブ協議会	

会長時間

今日は6月の特別月間のお話です。今月のテーマはロータリー親睦活動月間となっています。

内容は、「クラブと地区は、特にロータリー親睦活動月間である6月中に、親睦活動を推進するよう奨励されている。ガバナーは、月信で親睦活動を推進し、親睦活動の1年の活動状況について地区研修・協議会または地区大会で報告するよう奨励されている。親睦活動グループは、活動内容やロータリー一般について関心を高めるため親睦活動の日を設けたり、会員に情報を伝え、活動を推進するためのウェブサイトを運営するよう奨励されている」とされています。

では、実際の活動状況を報告します。ロータリー親睦活動グループ（Rotary Fellowships）は趣味やスポーツの愛好家が国をまたいで親睦を深める活動で、世界に100以上のグループがあります。

そのうちの一つ、40年の歴史を誇るグループ「ロータリアン国際スキー親睦活動グループ（International Skiing Fellowship of Rotarians）」では、今回初めて日本での開催が実現しました。昨年のロータリーボイスで紹介されているようです。一昨年8月のロータリーニュースでは、これまでにロータリーの世界的ネットワークによってウクライナの人々のために数百万ドル分の救援物資と医療物資が送られており、この取り組みのインパクトをさらに大きくしているのが、共通の関心や趣味に基づいて結成された「ロータリー親睦活動グループ」です。と紹介しています。

ロータリーのレインボーというタイトルでは、アトランタで開催された2017年ロータリー国際大会で行われた「LGBTQ」コミュニティをロータリーファミリーへ」と題する分科会で、オハイオ州から来たロータリークラブ会員、ミシェル・ウィルソンさんの発言をきっかけに「[LGBTQのロータリアンと支援者の親睦活動グループ]が誕生しました」と紹介しています。

日本では、親睦といえばゴルフ、宴会、ですが、今月のテーマをきっかけに他団体との交流を計画することも楽しいロータリークラブ活動につながるかもしれませんね。

委員会報告

70周年実行委員会 釜山港都RC姉妹クラブ盟約延長調印式並びに歓迎夕食会、70周年記念式典並びに祝賀会が無事に終了しました。皆さんご協力ありがとうございました。

スマイル

豊田裕康君 斎藤篤史君 築瀬敦君 小玉淳君 黒岩久登君 井野畑善順君 竹井崇利君

ブーゲンビリアを頂きました

黒岩久登君 70周年記念式典、祝賀会お疲れ様でした。有難うございました。来週の会長時間で又お話をさせて頂きます。

竹井崇利君 70周年、ご協力頂き無事終わりました。有難うございました。

坂本哲夫ガバナー補佐 スマイルします。

例会行事 クラブ協議会

クラブ管理運営委員会 築懶教委員長

例会運営委員会 委員長 斎藤篤史 副委員長 宮田健司

委員 斎藤奈々 富満正哉 黒武者和浩 花盛和也 西島元利

一年間の活動実績

ゲストとして6名の方々にお越しいただきました。地域おこし協力隊の加藤由紀氏、日南警察署生活安全課少年係の児玉尚仁氏、みやぎん経済研究所の勝池龍一氏、国交省の井上幹雄氏、宮崎アガミーRCの水居徹氏、社会福祉法人愛泉会理事長・2700地区直前ガバナー 小倉南RC西島英利氏に卓話していただきました。

会員の方たちに会員卓話をしていただきました。

100%出席者の表彰は13名に行いました。記念品は「松本花屋」の商品券(¥3,000/人)を贈呈いたしました。

反省

前期は段取りよくスムーズな取り組みが出来なかつたが、後期は前倒しで依頼できるように委員会全員にゲスト卓話及び会員卓話をしていただける方を声掛けして段取りよく準備ができました。

親睦委員会 委員長 豊田裕康 副委員長 甲斐信之 委員 村社浩二

一年間の活動実績

- ・結婚・誕生月の会員にお祝いの品を贈呈し卓話を実施した
- ・サマー親睦会（8月30日）、家族アワー・忘年会（12月13日）
- ・新年会（1月10日）、観桜会（4月3日）を実施した
- ・70周年記念式典については実行委員会と協力を行った

反省

- ・結婚・誕生月の卓話について、該当者が月ごとにばらつきがあり、十分な卓話時間が確保できない会員がいた
- ・夜間の親睦会の出席者数を増やすために事前告知を早めにすべきであった

予算64万円

・サマー親睦会	予算124,000円	支出76,604円
・忘年会	予算124,000円	支出119,916円
・新年会	予算124,000円	支出110,539円
・観桜会	予算124,000円	支出96,184円
・予備費	予算 20,000 円	支出 0 年

R情報委員会 委員長 田島逸男 副委員長 野崎正彦 委員 鬼束忠男

一年間の活動実績

- ・例会時の時間を利用して3分間程度の情報を1～2回提供した。
- ・情報集会の開催：1月24日題1回を開催……複数回は実施できなかつた。
- ・新入会員、及び予定者へのオリエンテーション（情報提供）を行う…1月24日開催の情報集会で開催した
- ・ロータリークラブの用語集を作成…年度初めに通称「赤本」として会員に配布済み
- ・会長及び理事会からの諮問事項に対応する…実績なし
- ・「奨学会わかば」委員会と協調して周知を図る…70周年記念式典で2730地区と日南RCへ謝辞

反省

- ・空き時間でなく日程を委員で決め定期的に委員会報告の場でロータリー用語集の解説をすべきだった。
- ・情報集会を複数回開催できればよかつた。

後期はメンバーが70周年事業などに奔走して時間が設定できなかつた

新入会員がいなかつた。

予算の問題。

- ・定款及び細則の見直しと解釈について研究する時間がなかつた

予算：60,000円

執行額： 「今日からロータリアン」の冊子購入額8,900円支出

情報集会で5,000円×7名=35,000円支出、合計44,900円支出

最終残額 15,100 円

会員増強委員会 委員長 石灘寛樹 副委員長 土屋昭次 委員 豊田裕康

一年の活動報告

- ・本年度開始時に1名入会した。
- ・会員増強セミナーに参加し、他クラブの会員増強の取り組みや方法等についてクラブで報告した。他クラブの女性会員から女性会員は興味を持てなければ入会しないとの意見をもらった。現在勧誘中の女性会員にもクラブの良さを伝えていきたい。

反省

- ・クラブメンバーに候補者情報の提供を求めるアナウンスをもう少し多めにする必要があったと思う。

予算執行 0円 (未執行額 1万円)

雑誌会報広報委員会 委員長 河野通郎 副委員長 村社浩二 委員 菊池希樹

一年間の活動実績

- ・週報については、メンバーの皆さんのご協力のもとに今日まで42部（最終的には44部）を休むことなく発行できています。
- ・マスメディアとの交流会の実施

反省

十年間週報を作つて来ました。誤字脱字等ありましたことをお詫び申し上げます。十年間読んで頂きありがとうございました。

予算 30,000円

マスメディアとの交流会 30,000円

奉仕プロジェクト委員会 委員長 豊田裕康

職業奉仕委員会 委員長 築瀬 敦 副委員長 落丸正博 委員 斎藤篤史

一年間の活動実績

社会奉仕委員会と共同で、翡翠賞に二瓶宇央氏を選定。2月21日の例会にて、表彰。二瓶氏自身のことや南郷城について卓話をしていただいた。

反省

職場訪問を実施することができなかった。場所を決めなければならないことを考へるともとより早めに動いておけばと思った

予算

職業訪問 10,000円 (未執行)

翡翠賞 30,000円 (執行)

残高 10,000円

社会奉仕委員会 委員長 甲斐信之 副委員長 小玉 淳 委員 古澤昌子

一年間の活動実績

- ・8/17 「道路愛護デー」による環境美化活動にメンバー17人の参加
- ・翡翠賞に二瓶宇央氏を職業奉仕委員会と話し合い決定し2月21日の例会にて表彰する

反省

思い通りの委員会活動が出来なかつた

予算

30,000円 (執行) 残0

国際奉仕委員会 委員長 日高章太郎 副委員長 鬼東忠男 委員 榎木田大資

一年間の活動実績

釜山港都ロータリークラブの70周年式典参加、並びに前日に行われた姉妹ロータリークラブの調印式が

実行できただったことが全てでした

青少年奉仕委員会 委員長 竹井崇利 副委員長 花盛和也 委員 峰松俊夫
一年間の活動実績

- ・就職支援セミナーをコロナ感染防止のため3年休止しました。4年ぶりに9月2日(土)に宮崎第一信金さんの会議室をお借りして開催しました。宮崎第一信金さんに御礼申し上げます。参加者は日南振徳高校より16名の参加でした。当クラブ会員は15名の参加でした。参加頂いた皆様にお礼申し上げます。
講話は元会員の阿部政廣さんにお願いしました。
- ・少年野球大会にボールとメダルを協賛しました。

反省

- ・今回の参加者は商業系と経営情報科でした。次回は工業系、農業系の生徒にも参加してもらいたい。
- ・次年度は2024年8月31日(土)に決定しました。

予算 90,000円

- ・就職支援セミナー予算 30,000円 実行額 14,000円
- ・少年野球大会予算 50,000円 実行額 67,900円
合計 81,900円 ▲1,900円

R財団委員会 委員長 竹井崇利 副委員長 清水満雄 委員 渡邊眞一郎
一年間の活動実績

- ・100万ドルランチを月に1回実施し、地区に寄付 (163,000円)
- ・ロータリー財団に会員一人\$100を寄付 (40,310円)
- ・米山奨学会に一人3000円を寄付 (87,000円)
- ・「わかば奨学会」に一人5,000円を寄付 (145,000円)
- ・「わかば奨学会」の2024~2025年度地区補助金を申請する
- ・「わかばランチ」を月1回実施し、「わかば奨学会」に寄付
- ・地区主催による「財団セミナー」に参加しました。
- ・地区補助金は870,345円に決定しました。2024年~2025年度のわかば奨学生の支給人数については委員会の中で決定したいと思います。

ガバナー補佐アドレス 坂本哲夫ガバナー補佐 (日南中央RC)



70周年の記念式典と祝賀会、それに、釜山港都RCとの調印式お疲れ様でした。また、IMへの参加ありがとうございました。日南サーフィン連盟の皆さんとの海岸ゴミ拾いにも多くのメンバーに参加頂き有難うございます。

日南ロータリークラブの皆さんの活動にはいつも感心させられるばかりです。今後も素晴らしい活動に期待します。

出席率報告は次会に致します

事務局〒887-0014 日南市岩崎3-4-2 Itten堀川ビル2F 創客創人センター内 TEL0987-22-3363・FAX0987-22-3515

会長：黒岩久登 副会長：築瀬 敦 幹事：井野畑善順 雑誌会報広報委員長：河野通郎

雑誌会報広報委員会より 原稿は、ocame@wing.ocn.ne.jpまで送信してください。